

萱瀬小だより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年12月24日
No.18
文責 福永琢也

☆年の瀬に思う

今日で学校でいう2学期が終わり、また社会でいう令和3年が終わりに近づきます。終業式の中でも伝えたのですが、2学期は様々な行事を実施することができ、昨年度との比較になりますが充実した2学期となりました。保護者の皆様には様々なお願いにご理解とご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

昨年度の年末年始、我が家は子どもたちの帰省、自分たちの帰省もできず自宅で過ごしていました。今年度は現在のところどちらも改善しそうです。そこで改めて考えたのですが、自分が子どもの頃もそうだったように、年末年始は大掃除、初詣などの行事を通して家族で過ごす時間を生み出すという役割が一つあるように思います。それぞれのご家庭も昨年より状況は改善するのではないかと思います。各ご家庭の行事の中で、ゆっくりとした家族の時間を送られることを願っています。よいお年をお迎えください。

☆きつくてもがんばりました

12月17日(金)に「校内持久走大会」を実施しました。前夜の雨で天候を心配しましたが、無事に実施することができました。開会式のお話では昨年同様「自分との戦いに勝つ」という話をしました。どの子どもが頑張って走った姿から、「きついつきにこそ自分の心に打ち勝ち、がんばる」ということを体感してくれたものと思っています。保護者の皆様、たくさんの応援をいただきましてありがとうございました。

【1年生男子1位】：内田 颯隆	【1年生女子1位】：山本 ゆず
【2年生男子1位】：山道 冬馬	【2年生女子1位】：松尾 莉央
【3年生男子1位】：内田 天隆	【3年生女子1位】：鬼石 璃梨香
【4年生男子1位】：富田 大心	【4年生女子1位】：鬼石 桜空
【5年生男子1位】：松尾宗一郎	【5年生女子1位】：田下 琴乃
【6年生男子1位】：山道 優斗	【6年生女子1位】：鬼石 桜優



☆終業式の話より

12月24日(金)の終業式では、

- ①2学期は昨年度と違いたくさんの行事を実施でき、その中でたくさんの学びがあった。特にその中で態度がよかったことがすばらしいことだった。
- ②冬休みは、昨年より顔を合わせる人が増えると思う。家族とゆっりと過ごして欲しい。
- ③冬休みは「自分に負けないパート2として、生活のリズムを壊さないようにする。」という骨子の話をしました。